

208C.連珠飲

参考文献名		当 帰	川 芎	芍 薬	地 黄	熟 地 黄	茯 苓	桂 枝	朮	白 朮	甘 草	用法・用量
新版漢方医学<創元医学新書>	注1	3	3	3	3		6	4		3	2	
症候による漢方治療の実際	注2	3	3	3	3		6	4	3		2	
漢方と民間薬百科	注3	3	3	3	3		6	4		3	2	
漢方治療百話第一集	注4	3	3	3		3	5	4		3	2	
漢方治療百話第二集	注5	3	3	3	3		5	3		3	2	
漢方後世要方解説	注6	3	3	3	3		5	4		3	2	
経験・漢方処方分量集		3	3	3	3		5	3		3	2	
改訂新版漢方処方分量集	注7	4	4	4		4	4	3		2	2	
成人病の漢方療法	注8	3	3	3	3		6	4	3		2	
1000万人の漢方診断と治療の実際	注9	3	3	3	3		6	4	3		2	
漢方薬入門		3	3	3	3		6	4	3		2	
漢方の臨床と処方	注10	3	3	3	4		4	4		4	2	
現代漢方入門		○	○	○	○		6	4	3		3	*1
漢方と民間薬百科		3	3	3	3		6	4		3	2	
漢方入門講座1		3	3	3	3		6	4	3		2	

*1 四物湯未記入

注1

四物湯と苓桂朮甘湯を合して一つの薬方としたもの

注2

貧血が甚だしく、動悸、めまい、耳鳴、頭痛、浮腫などのあるものに使う

注3

貧血、動悸、耳鳴、めまい、浮腫のあるもの。痔が長く続いて、貧血したもの。至急出欠が長引いて貧血したもの。

注4

少陽部位にあつて寒熱往來と胸脇苦満の主証

注5

心下部が張って苦しく、胃の調子が悪く、食欲がほとんどなく、顔色が蒼白から黄疸様になり、大便黒く、貧血が目立ち、心動悸と呼吸困難がひどくなり、背中が痛み、心下部や臍の周りに疼痛、顔面に浮腫を伴うときに→連珠飲でなつた

注6

貧血による眩暈、動悸、頭痛、浮腫、心臓弁膜症、腸寄生虫による貧血

注7

血の道その他で血虚眩暈、心下逆満、発熱自汗のもの

注8

弁膜症の症状はそれほど激しくないが、少し動いても顔や手足に浮腫が現れ、動悸や息切れのする貧血型に用いる。

注9

貧血のため、立ちくらみ、動悸、息切れ、のぼせ、頭痛、浮腫などのあるものに用いる。貧血症、めまい、耳鳴り、心臓弁膜症

注10

産後の肥立ちがわるく無理に起きようとするためめまいがして困るという人に処方

処方番号：209

処方名：苓桂味甘湯（りょうけいみかんとう）

処方構成：

茯苓 4-6、炙甘草 2-3、桂枝（去皮）4、五味子 2.5-3

用法・用量：

湯

しぼり：

体力中等度以下から虚弱で、手足が冷えて顔が赤くなるものの次の諸症

効能・効果：

のぼせ、動悸、から咳、のどのふさがり感、耳のふさがり感

原典：金匱要略

出典：

解説：

苓桂朮甘湯の朮の代わりに五味子の入ったものである。五味子は桂枝と組んで、上気（のぼせ）、頭冒（頭になにかかぶっている感じ）を治す。また咳嗽を抑える効も有る。茯苓は桂枝と組んで、動悸を治し、且つ利尿をよくする効が有る。

本方は手足が冷えて、上気して顔が赤くなり、頭冒感や動悸や小便が出にくいとか多唾口燥を訴える神経的な症状に用いる。

感冒で解熱後の咳が続くもの、気管支炎、浸出性中耳炎、妊娠時の咳・逆児にも使われている。

209. 苓桂味甘湯

参考文献名		茯苓	桂皮	五味子	甘草	炙甘草	用法・用量
漢方処方解説	注1	6	4	3	2		
金匱要略入門		4	4	3	2		*1
新版漢方医学〈創元医学新書〉		6	4	3	2		
経験・漢方処方分量集		6	4	3	2		
改訂新版漢方処方分量集	注2	4	4	3	3		*2
実用漢方療法		6	4	3	2		
新撰類聚方	注3	4両	4両	3(半升)		3両	

*1 この4味、水800錢をもつて煮て300錢となし、ろ過して100錢宛3回温服せよ。

*2 水320を以て煮て、3回に分服

注1

本方は手足が冷えて、上気して顔が赤くなり、頭冒の状となり、咳嗽、動悸を訴えるものに用いる。脈は沈小である。麦門冬湯に似たところがあるが、麦門冬湯のように咳き込む強い激しいものではない。本方の目標に、尿利の減少があり、この点では苓桂朮甘湯と似ている。本方は気管支炎、滲出性中耳炎などに用いられる。

注2

神経質、ノイローゼ、血の道症、中耳炎、歯痛、子宮出血、半身不随

注3

一、ノイローゼ、更年期障害、血の道症、ヒステリー、精神分裂症、ヒポコンデリー、高血圧症等でのぼせ頭に何かかぶさっているように重く手足冷え小便不利し或いは麻痺或いは動悸
 二、高血圧症、脳軟化症、脳出血、半身不随、肩こりなどで麻痺のぼせ足冷小便不利 等

処方番号：210

処方名：麗沢通気湯（れいたくつうきとう）

処方構成：

黄耆 3-4、山椒 1-2、蒼朮 3、麻黄 1-2、羌活 3、白芷 1-4、独活 3、生姜 1、防風 3、大棗 1-3.5、
升麻 1、葱白 3-3.5、葛根 3、甘草 1

用法・用量：

湯

しぼり：

体力中等度のものの次の症状

効能・効果：

嗅覚異常

原典：万病回春

出典：

解説：

においがわかりにくい、通常とは異なったにおいが感じられる嗅覚障害・嗅覚異常に用いられる。花粉症に対して辛夷を加えることもある。

210.麗澤通氣湯

参考文献名	黄耆	蒼朮	羌活	独活	防風	升麻	葛根	甘草
経験漢方処方分量集	4	3	3	3	3	1	3	1
実用漢方処方集(経) 注1	4	3	3	3	3	1	3	1
実用漢方処方集(柴) 注2	3	3	3	3	3	1	3	
漢方処方大成 注3	3	3	3	3	3	3		
漢方薬術	3	3	3	3	3	3	3	3

参考文献名	山椒	麻黄	白芷	生姜	大棗	葱白	用法・用量
経験漢方処方分量集	1	1	4	1	1	3	
実用漢方処方集(経) 注1	1	1	4	1	1	3	
実用漢方処方集(柴) 注2	2	2	1	1	3.5	3.5	
漢方処方大成 注3	3		3	○	○	○	
漢方薬術	3	3	3				*1

*1 以上を煎じて一日分とす。用事、姜棗、葱を入れてよし

注1

万病回春(鼻)、黄耆、蒼朮、羌活、独活、防風、升麻、葛根、甘草、川椒去閉目子不用 麻黄不去節冬月加 白シ各三分 右剉一劑生姜三片棗2枚葱白3根水煎

経:「経験・漢方処方分量集」大塚敬節・矢数道明監修

注2

麗澤通氣散

柴:「古典の薬物の分量」柴田良治著(漢方治療座談会)

注3

麗澤通氣散

蘭室秘蔵、眼耳鼻門/方読弁解・上部・鼻

索 引

あ行

安中散(あんちゅうさん) (1)
安中散加茯苓(あんちゅうさんかぶくりょう) (1A)
胃風湯(いふうとう) (2)
胃苓湯(いれいとう) (3)
茵陳蒿湯(いんちんこうとう) (4)
茵陳五苓散(いんちんごれいさん) (65A)
烏藥順氣散(うやくじゅんきさん) (5)
烏苓通氣散(うりょうつうきさん) (6)
温經湯(うんけいとう) (7)
温清飲(うんせいいん) (8)
温胆湯(うんたんとう) (9)
越婢加朮湯(えっぴかじゅつとう) (11)
越婢加朮附湯(えっぴかじゅつぶとう) (11A)
延年半夏湯(えんねはんげとう) (12)
黄耆桂枝五物湯(おうぎけいしごもつとう) (45A)
黄耆建中湯(おうぎけんちゅうとう) (101A)
黄芩湯(おうごんとう) (94B)
応鐘散(おうしょうさん) (13)
黄連阿膠湯(おうれんあきょうとう) (14)
黄連解毒湯(おうれんげどくとう) (15)
黄連湯(おうれんとう) (16)
乙字湯(おつじとう) (17)
乙字湯去大黃(おつじとうきょだいおう) (17A)
温脾湯(おんぴとう) (10)

か行

解急蜀椒散(かいきゅうしよくしょうさん) (18)
解勞湯(かいろうとう) (82A)
加減涼隔散(かげんりょうかくさん) (19)
化食養脾湯(かしょくようひとう) (202C)
藿香正氣散(かつこうしょうきさん) (20)
葛根黃連黃芩湯(かっこんおうれんおうごんとう) (21)
葛根紅花湯(かっこんこうかとう) (22)
葛根湯(かっこんとう) (23)
葛根湯加川芎辛夷(かっこんとうかせんきゅうしんい) (23A)
加味温胆湯(かみうんたんとう) (9A)
加味帰脾湯(かみきひとう) (32A)
加味解毒湯(かみげどくとう) (24)
加味四物湯(医学正伝)(かみしもつとう(いがくせいでん)) (91B)
加味逍遙散(かみしょうようさん) (109A)
加味逍遙散加川芎地黄(かみしょうようさんかせんきゅうじおう) (109B)
加味平胃散(かみへいいさん) (183B)
栝楼薤白白酒湯(かろうがいはいはくしゅとう) (25)
栝楼薤白湯(かろうがいはいはくとう) (25A)
乾姜人参半夏丸(かんきょうにんじんはんげがん) (26)
甘草乾姜湯(かんぞうかんきょうとう) (83B)
甘草瀉心湯(かんぞうしゃしんとう) (171A)
甘草湯(かんぞうとう) (27)
甘草附子湯(かんぞうぶしとう) (28)
甘麦大棗湯(かんばくたいそうとう) (29)
甘露飲(かんろいん) (30)
桔梗湯(ききょうとう) (31)
帰耆建中湯(きぎけんちゅうとう) (101C)
枳縮二陳湯(きしゆくにちんとう) (161A)

帰脾湯(きひとう) (32)
芎帰膠艾湯(きゅうききょうがいとう) (91A)
芎帰調血飲(きゅうきちょうけついん) (33)
芎帰調血飲第一加減(きゅうきちょうけついんだいいちかげん) (33A)
響声破笛丸(きょうせいはてきがん) (34)
杏蘇散(きょうそさん) (35)
玉屏風散(ぎょくへいふうさん) (36)
銀翹散(ぎんぎょうさん) (37)
苦参湯(くじんとう) (38)
驅風解毒散(湯)(くふうげどくさん(とう)) (39)
九味檳榔湯(くみびんろうとう) (40)
荊芥連翹湯(けいがいれんぎょうとう) (41)
鷄肝丸(けいかんがん) (42)
桂姜棗草黃辛附湯(けいきょうそうそうおうしんぶとう) (43)
桂枝越婢湯(けいしえっぴとう) (11B)
桂枝加黃耆湯(けいしかおうぎとう) (45)
桂枝加葛根湯(けいしかかっこんとう) (44A)
桂枝加厚朴杏仁湯(けいしかこうぼくきょうにんとう) (44B)
桂枝加芍藥生姜人參湯(けいしかしゃくやくしょうきょうにんじんとう) (46A)
桂枝加芍藥大黃湯(けいしかしゃくやくだいおうとう) (46B)
桂枝加芍藥湯(けいしかしゃくやくとう) (46)
桂枝加朮附湯(けいしかじゅつぶとう) (47)
桂枝加竜骨牡蛎湯(けいしかりゅうこつぼれいとう) (48)
桂枝加苓朮附湯(けいしかれいじゅつぶとう) (47A)
桂枝芍藥知母湯(けいししゃくやくちもとう) (49)
桂枝湯(けいしとう) (44)
桂枝二越婢一湯加朮附(けいしにえっぴいちとうかじゅつぶ) (11D)
桂枝二越婢一湯(けいしにえっぴいちとう) (11C)
桂枝人參湯(けいしにんじんとう) (163A)
桂枝茯苓丸(けいしぶくりょうがん) (50)
桂枝茯苓丸料加薏苡仁(けいしぶくりょうがんにりょうかよくいにん) (50A)
啓脾湯(けいひとう) (51)
荊防敗毒散(けいぼうはいどくさん) (52)
桂麻各半湯(けいまかくはんとう) (53)
鷄鳴散加茯苓(けいめいさんかぶくりょう) (54)
外台四物湯(げだいしもつとう) (55)
堅中湯(けんちゅうとう) (56)
甲字湯(こうじとう) (50B)
香砂平胃散(こうしゃへいいさん) (184A)
香砂養胃湯(こうしゃよういとう) (57)
香砂六君子湯(こうしゃりっくんしとう) (203A)
厚朴生姜半夏人參甘草湯(こうぼくしょうきょうはんげにんじんかんぞうとう) (58)
香蘇散(こうそさん) (59)
杞菊地黄丸(こきくじおうがん) (167C)
五虎湯(ごことう) (195A)
牛膝散(ごしつさん) (60)
呉茱萸湯(ごしゅゆとう) (61)
五積散(ごしゃくさん) (62)
牛車腎氣丸(ごしゃじんきがん) (167A)
五物解毒散(ごもつげどくさん) (63)
五淋散(ごりんさん) (64)
五苓散(ごれいさん) (65)

さ行

柴葛解肌湯(浅田家方)(さいかつげきとう(あさだけほう))(66)
柴葛湯加川芎辛夷(さいかつとうかせんきゅうしんい)(66A)
柴陷湯(さいかんと)(102C)
柴梗半夏湯(さいきょうはんげとう)(67)
柴胡加竜骨牡蛎湯(さいこかりゅうこつぼれいとう)(68)
柴胡枳桔湯加五味(さいこききつとうかごみ)(69)
柴胡桂枝乾姜湯(さいこけいしかんきょうとう)(70)
柴胡桂枝湯(さいこけいしとう)(71)
柴胡清肝湯(さいこせいかんと)(72)
柴胡疎肝湯(さいこそかんと)(82B)
柴芍六君子湯(さいしゃくりっくんしとう)(202B)
柴蘇飲(さいそいん)(102B)
柴朴湯(さいぼくとう)(73)
柴苓湯(さいれいとう)(74)
左突膏(さとつこう)(75)
三黄瀉心湯(さんおうしゃしんとう)(76)
三黄散(さんおうさん)(76A)
酸棗仁湯(さんそうにんとう)(77)
三物黄芩湯(さんもつおうごんとう)(78)
滋陰降火湯(じいんこうかとう)(79)
滋陰至宝湯(じいんしほうとう)(80)
紫雲膏(しうんこう)(81)
四逆加人參湯(しぎやくかにんじんとう)(83A)
四逆散(しぎやくさん)(82)
四逆湯(しぎやくとう)(83)
四君子湯(しくんしとう)(84)
滋血潤腸湯(じけつじゅんちやうとう)(85)
紫根牡蛎湯(しこんぼれいとう)(86)
梔子豉湯(しししとう)(87)
梔子柏皮湯(ししはくひとう)(88)
滋腎通耳湯(じじんつうじとう)(89)
滋腎明目湯(じじんめいもくとう)(90)
七物降下湯(しちもつこうかとう)(91C)
柿蒂湯(していとう)(92)
四物湯(しもつとう)(91)
四苓湯(しれいとう)(65B)
炙甘草湯(しゃかんぞうとう)(93)
芍薬甘草湯(しゃくやくかんぞうとう)(94)
芍薬甘草附子湯(しゃくやくかんぞうぶしとう)(94A)
鷓鴣菜湯(三味鷓鴣菜湯)(しゃこさいとう(さんみしゃこさいとう))(95)
蛇床子湯(じゃしょうしとう)(96)
十全大補湯(じゅうぜんたいほとう)(97)
十味敗毒湯(じゅうみはいどくとう)(98)
潤腸湯(じゅんちやうとう)(99)
蒸眼一方(じょうがんいっぽう)(100)
生姜瀉心湯(しょうきょうしゃしんとう)(171B)
小建中湯(しょうけんちゅうとう)(101)
小柴胡湯(しょうさいことう)(102)
小柴胡湯加桔梗石膏(しょうさいことうかききょうせつこう)(102A)
小承氣湯(しょうじょうきとう)(103)
小青竜湯(しょうせいりゅうとう)(104)
小青竜湯加杏仁石膏(しょうせいりゅうとうかきょうにんせつこう)(104B)
小青竜湯加石膏(しょうせいりゅうとうかせつこう)(104A)
小續命湯(しょうぞくめいとう)(133A)
小半夏加茯苓湯(しょうはんげかぶくりやうとう)(105)

升麻葛根湯(しょうまかつこんとう) (106)
椒梅湯(しょうばいとう) (107)
消風散(しょうふうさん) (108)
逍遙散(しょうようさん) (109)
辛夷清肺湯(しんいせいはいとう) (110)
秦艽羌活湯(じんぎょうきょうかつとう) (111)
秦艽防風湯(じんぎょうぼうふうとう) (112)
神仙太乙膏(しんせんたいいつこう) (113)
參蘇飲(じんそいん) (114)
神秘湯(しんぴとう) (115)
真武湯(しんぶとう) (116)
參苓白朮散(じんりょうびやくじゅつさん) (117)
清肌安蛔湯(せいきあんかいとう) (102D)
清湿化痰湯(せいしつけたんとう) (118)
清上蠲痛湯(驅風触痛湯)(せいじょうけんつうとう(くふうしょくつうとう)) (119)
清上防風湯(せいじょうぼうふうとう) (120)
清暑益氣湯(せいしょえつきとう) (121)
清心蓮子飲(せいしんれんしいん) (122)
清熱補氣湯(せいねつほきとう) (123)
清熱補血湯(せいねつほけつとう) (124)
清肺湯(せいはいとう) (125)
折衝飲(せつしょういん) (126)
洗肝明目湯(せんかんめいもくとう) (127)
川芎茶調散(せんきゅうちやちようさん) (128)
千金鷄鳴散(せんきんけいめいさん) (129)
千金内托散(せんきんないたくさん) (130)
喘四君子湯(ぜんしくんしとう) (131)
錢氏白朮散(せんしびやくじゅつさん) (132)
續命湯(ぞくめいとう) (133)
疎經活血湯(そけいかかけつとう) (134)
蘇子降氣湯(そしこうきとう) (135)

た行

大黃甘草湯(だいおうかんぞうとう) (136)
大黃附子湯(だいおうぶしとう) (137)
大黃牡丹皮湯(だいおうぼたんぴとう) (138)
大建中湯(だいけんちゅうとう) (139)
大柴胡湯(だいさいことう) (140)
大柴胡去湯大黃(だいさいことうきよだいおう) (140A)
大半夏湯(だいはんげとう) (141)
大防風湯(だいぼうふうとう) (142)
沢瀉湯(たくしゃとう) (65C)
竹茹温胆湯(ちくじょうんたんとう) (9B)
竹葉石膏湯(ちくようせつこうとう) (166A)
治打撲一方(ぢだぼくいっぽう) (143)
治頭瘡一方(ぢずそういっぽう) (144)
知柏地黄丸(ちばくじおうがん) (167D)
中黃膏(ちゅうおうこう) (145)
中建中湯(ちゅうけんちゅうとう) (139A)
調胃承氣湯(ちよういじょうきとう) (146)
丁香柿蒂湯(ちようこうしていとう) (147)
釣藤散(ちようとうさん) (148)
猪苓湯(ちよれいとう) (149)
猪苓湯合四物湯(ちよれいとうごうしもつとう) (149A)
通導散(つうどうさん) (150)
定悸飲(ていきいん) (209B)

天王補心丸(てんのうほしんがん) (151)
桃核承気湯(とうかくじょうきとう) (152)
当帰飲子(とうきいんし) (91D)
当帰建中湯(とうきけんちゅうとう) (101B)
当帰散(とうきさん) (153)
当帰四逆加呉茱萸生姜湯(とうきしぎやくかごしゆゆしょうきょうとう) (154A)
当帰四逆湯(とうきしぎやくとう) (154)
当帰芍薬散(とうきしゃくやくさん) (155)
当帰芍薬散加黄耆釣藤(とうきしゃくやくさんかおうぎちょうとう) (155C)
当帰芍薬散加人参(とうきしゃくやくさんかにんじん) (155B)
当帰芍薬散加附子(とうきしゃくやくさんかぶし) (155A)
当帰湯(とうきとう) (156)
当帰貝母苦参丸料(とうきばいもくじんがんにりょう) (157)
独活葛根湯(どっかつかつこんとう) (23B)
独活寄生湯(どっかつきせいとう) (158)
独活湯(どっかつとう) (159)

な行

二朮湯(にじゆつとう) (160)
二陳湯(にちんとう) (161)
女神散(安栄湯)(によしんさん(あんえいとう)) (162)
人参湯(理中丸)(にんじんとう(りちゅうがん)) (163)
人参養栄湯(にんじんようえいとう) (164)

は行

排膿散(はいのうさん) (165A)
排膿散及湯(はいのうさんきゅうとう) (165)
排膿湯(はいのうとう) (165B)
麦門冬湯(ばくもんどうとう) (166)
八解散(はちげさん) (203D)
八味地黄丸(はちみじおうがん) (167)
八味疝気方(はちみせんきほう) (168)
半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう) (169)
半夏散及湯(はんげさんきゅうとう) (170)
半夏瀉心湯(はんげしゃしんとう) (171)
半夏白朮天麻湯(はんげびやくじゆつてんまとう) (172)
白朮附子湯(びやくじゆつぶしとう) (173)
白虎湯(びやくことう) (174)
白虎加桂枝湯(びやくこかけいしとう) (174A)
白虎加人参湯(びやくこかにんじんとう) (174B)
不換金正気散(ふかんきんしょうきさん) (183C)
伏竜肝湯(ぶくりゅうかんと) (176)
茯苓飲(ぶくりょういん) (176)
茯苓飲加半夏(ぶくりょういんかはんげ) (176A)
茯苓飲合半夏厚朴湯(ぶくりょういんごうはんげこうぼくとう) (176B)
茯苓杏仁甘草湯(ぶくりょうきょうにんかんぞうとう) (177)
茯苓四逆湯(ぶくりょうしぎやくとう) (178)
茯苓沢瀉湯(ぶくりょうたくしゃとう) (179)
附子粳米湯(ぶしこうべいとう) (180)
附子理中湯(ぶしりちゅうとう) (163B)
扶脾生脈散(ふひしょうみやくさん) (181)
分消湯(実脾飲)(ぶんしょうとう(じつぴいん)) (182)
平胃散(へいゐさん) (183)
防己黄耆湯(ぼういおうぎとう) (184)
防己茯苓湯(ぼういぶくりょうとう) (185)

防風通聖散(ぼうふうつうしょうさん) (186)
補氣建中湯(ほきけんちゅうとう) (187)
補中益氣湯(ほちゅうえっきとう) (188)
補肺湯(ほはいとう) (189)
補陽環五湯(ほようかんごとう) (190)
奔豚湯(金匱)(ほんとうとう(きんぎ)) (191)
奔豚湯(肘後方)(ほんとうとう(ちゅうごほう)) (191A)

ま行

麻黃附子細辛湯(まおうぶしさいしんとう) (192)
麻黃湯(まおうとう) (193)
麻杏甘石湯(まきょうかんせきとう) (194)
麻杏薏甘湯(まきょうよくかんと) (195)
麻子仁丸(ましにんがん) (196)
味麥地黄丸(みばくじおうがん) (167E)
明朗飲(めいろういん) (208A)
木防已湯(もくぼういとう) (197)

や行

楊柏散(ようはくさん) (198)
薏苡仁湯(よくいになんとう) (199)
薏苡附子敗醬散(よくいぶしはいしょうさん) (200)
抑肝散(よくかんさん) (201)
抑肝散加芍藥黃連(よくかんさんかしゃくやくおうれん) (201B)
抑肝散加陳皮半夏(よくかんさんかちんぴはんげ) (201A)

ら行

六君子湯(りっくんしとう) (202)
立効散(りっこうさん) (203)
竜胆瀉肝湯(りゅうたんしゃかんと) (204)
苓甘姜味辛夏仁湯(りょうかんきょうみしんげになんとう) (205)
苓姜朮甘湯(りょうきょうじゅつかんと) (206)
苓桂甘棗湯(りょうけいかんそうとう) (207)
苓桂朮甘湯(りょうけいじゅつかんと) (208)
苓桂味甘湯(りょうけいみかんと) (209)
麗沢通氣湯(れいたくつうきとう) (210)
連珠飲(れんじゅいん) (209C)
六味丸(六味地黄丸)(ろくみがん(ろくみじおうがん)) (167B)

参考資料

各処方への体力に対する適応度

番号	処方名	体力のしびり*				
		I	II	III	IV	V
1	安中散	2	2	1	0	0
1A	安中散加茯苓	2	2	1	0	0
2	胃風湯	1	2	1	0	0
3	胃苓湯	0	1	2	1	0
4	茵陳蒿湯	0	0	2	2	1
5	烏藥順氣散	0	1	2	1	0
6	烏苓通氣散	1	1	2	1	1
7	温経湯	1	2	2	0	0
8	温清飲	0	1	2	1	0
9	温胆湯	1	2	2	1	0
9A	加味温胆湯	1	2	2	1	0
9B	竹茹温胆湯	0	1	2	1	0
10	温脾湯	1	2	1	0	0
11	越婢加朮湯	0	0	2	2	1
11A	越婢加朮附湯	0	1	2	2	1
11B	桂枝越婢湯	1	2	2	1	0
11C	桂枝二越婢一湯	0	1	2	1	0
11D	桂枝二越婢一湯加朮附	1	2	1	1	0
12	延年半夏湯	0	1	2	1	0
13	心鐘散	0	0	1	2	1
14	黄連阿膠湯	1	2	1	0	0
15	黄連解毒湯	0	0	1	2	2
16	黄連湯	0	1	2	1	0
17	乙字湯	0	1	2	2	1
17A	乙字湯去大黄	0	2	2	1	0
18	解急蜀椒散	2	2	1	0	0
19	加減涼隔散(回春)	0	1	2	1	0
19A	加減涼隔散(浅田)	0	0	1	2	1
20	藿香正氣散	1	2	2	1	0
21	葛根黄連黄芩湯	0	1	2	1	0
22	葛根紅花湯	0	0	1	2	1
23	葛根湯	0	0	2	2	1
23A	葛根湯加川芎辛夷	0	0	2	2	0
23B	独活葛根湯	0	2	2	0	0
24	加味解毒湯	0	0	1	2	0
25	栝楼薤白白酒湯	1	1	2	1	1
25A	栝楼薤白湯	1	1	2	1	1
26	乾姜人参半夏丸	1	2	1	0	0
27	甘草湯	2	2	2	2	2
28	甘草附子湯	2	2	0	0	0
29	甘麦大枣湯	1	2	1	1	0
30	甘露飲	1	2	2	1	0
31	桔梗湯	2	2	2	2	2
32	帰脾湯	1	2	1	0	0
32A	加味帰脾湯	1	2	2	0	0

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしびりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしほり*				
		I	II	III	IV	V
33	芎帰調血飲	2	2	1	0	0
33A	芎帰調血飲第一加減	1	2	2	0	0
34	響声破笛丸	2	2	2	2	2
35	杏蘇散	1	2	1	0	0
36	玉屏風散	2	2	0	0	0
37	銀翹散	1	2	2	2	1
38	苦参湯	外用処方				
39	驅風解毒散(湯)	1	1	2	2	1
40	九味栝榔湯	0	1	2	2	1
41	荊芥連翹湯	0	0	1	2	1
42	鷄肝丸	2	1	0	0	0
43	桂姜棗草黄辛附湯	1	2	1	0	0
44	桂枝湯	1	2	0	0	0
44A	桂枝加葛根湯	1	2	1	0	0
44B	桂枝加厚朴杏仁湯	1	2	0	0	0
45	桂枝加黄耆湯	1	2	0	0	0
45A	黄耆桂枝五物湯	1	2	2	0	0
46	桂枝加芍薬湯	1	2	1	0	0
46A	桂枝加芍薬生姜人参湯	2	2	0	0	0
46B	桂枝加芍薬大黄湯	1	2	2	0	0
47	桂枝加朮附湯	1	2	0	0	0
47A	桂枝加苓朮附湯	1	2	0	0	0
48	桂枝加竜骨牡蛎湯	1	2	1	0	0
49	桂枝芍薬知母湯	2	2	0	0	0
50	桂枝茯苓丸	0	0	2	2	0
50A	桂枝茯苓丸料加薏苡仁	0	0	2	2	0
50B	甲字湯	0	0	2	2	0
51	啓脾湯	1	2	0	0	0
52	荊防敗毒散	0	0	2	2	0
53	桂麻各半湯	0	2	1	0	0
54	鷄鳴散加茯苓	0	1	2	1	0
55	外台四物湯	1	1	2	1	1
56	堅中湯	1	2	0	0	0
57	香砂養胃湯	1	2	0	0	0
58	厚朴生姜半夏人参甘草湯	1	2	0	0	0
59	香蘇散	2	1	0	0	0
60	牛膝散	0	0	1	2	0
61	呉茱萸湯	1	2	1	0	0
62	五積散	0	2	2	1	0
63	五物解毒散	0	0	1	2	1
64	五淋散	0	1	2	1	0
65	五苓散	1	1	2	1	1
65A	茵陳五苓散	1	1	1	2	1
65B	四苓湯	1	1	2	1	1
65C	沢瀉湯	2	2	2	2	2

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしほりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしほり*				
		I	II	III	IV	V
66	柴葛解肌湯(浅田家方)	0	0	1	2	1
66A	柴葛湯加川芎辛夷	0	0	1	2	1
67	柴梗半夏湯	0	0	1	2	1
68	柴胡加竜骨牡蛎湯	0	0	1	2	1
69	柴胡枳桔湯	0	0	1	2	1
70	柴胡桂枝乾姜湯	1	2	1	0	0
71	柴胡桂枝湯	0	2	2	1	0
72	柴胡清肝湯	0	1	2	1	0
73	柴朴湯	0	1	2	1	0
74	柴苓湯	0	1	2	1	0
75	左突膏	外用処方				
76	三黄瀉心湯	0	0	1	2	2
76A	三黄散	0	0	1	2	2
77	酸棗仁湯	1	2	1	0	0
78	三物黄芩湯	0	2	2	0	0
79	滋陰降火湯	1	2	0	0	0
80	滋陰至宝湯	1	2	0	0	0
81	紫雲膏	外用処方				
82	四逆散	0	0	2	2	1
82A	解勞散	0	2	2	0	0
82B	柴胡疎肝湯	0	1	2	1	0
83	四逆湯	2	1	0	0	0
83A	四逆加人参湯	2	0	0	0	0
83B	甘草乾姜湯	1	2	0	0	0
84	四君子湯	2	1	0	0	0
85	滋血潤腸湯	1	2	1	0	0
86	紫根牡蛎湯	1	2	1	0	0
87	梔子豉湯	1	2	1	0	0
88	梔子柏皮湯	0	1	2	1	0
89	滋腎通耳湯	1	2	0	0	0
90	滋腎明目湯	1	2	0	0	0
91	四物湯	1	2	0	0	0
91A	芎帰膠艾湯	1	2	1	0	0
91B	加味四物湯(医学正伝)	2	2	0	0	0
91C	七物降下湯	1	2	1	0	0
91D	当帰飲子	1	2	1	0	0
92	柿蒂湯	2	2	2	2	2
93	炙甘草湯	1	2	1	0	0
94	芍薬甘草湯	2	2	2	2	2
94A	芍薬甘草附子湯	2	2	1	0	0
94B	黄芩湯	0	1	2	1	0
95	鷓鴣菜湯(三味鷓鴣菜湯)	1	1	1	1	1
96	蛇床子湯	外用処方				
97	十全大補湯	2	1	0	0	0
98	十味敗毒湯	0	1	2	1	0

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしほりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしぼり*				
		I	II	III	IV	V
99	潤腸湯	0	2	2	0	0
100	蒸眼一方	外用処方				
101	小建中湯	1	2	0	0	0
101A	黄耆建中湯	2	1	0	0	0
101B	当帰建中湯	1	2	0	0	0
101C	帰耆建中湯	2	1	0	0	0
102	小柴胡湯	0	0	2	1	0
102A	小柴胡湯加桔梗石膏	0	0	2	2	0
102B	柴蘇飲	0	1	2	1	0
102C	柴陷湯	0	0	1	2	1
102D	清肌安蛔湯	0	0	2	1	0
103	小承気湯	0	0	1	2	0
104	小青竜湯	0	2	1	0	0
104A	小青竜湯加石膏	0	1	2	1	0
104B	小青竜湯加杏仁石膏	0	1	2	1	0
105	小半夏加茯苓湯	1	2	1	1	1
106	升麻葛根湯	0	1	2	1	0
107	椒梅湯	1	1	1	1	1
108	消風散	0	0	2	2	1
109	逍遙散	1	2	1	0	0
109A	加味逍遙散	1	2	1	0	0
109B	加味逍遙散加川芎地黄	1	2	1	0	0
110	辛夷清肺湯	0	0	2	2	1
111	秦艽羌活湯	0	0	2	0	0
112	秦艽防風湯	0	0	2	0	0
113	神仙太乙膏	外用処方				
114	参蘇飲	1	2	0	0	0
115	神秘湯	0	0	2	1	0
116	真武湯	2	1	0	0	0
117	参苓白朮散	2	1	0	0	0
118	清湿化痰湯	1	2	2	0	0
119	清上蠲痛湯(驅風触痛湯)	1	1	2	1	1
120	清上防風湯	0	0	2	2	1
121	清暑益気湯	1	2	0	0	0
122	清心蓮子飲	1	2	1	0	0
123	清熱補気湯	1	2	1	0	0
124	清熱補血湯	1	2	1	0	0
125	清肺湯	0	1	2	0	0
126	折衝飲	0	0	2	2	1
127	洗肝明目湯	0	1	2	1	0
128	川芎茶調散	1	1	2	1	1
129	千金鷄鳴散	1	1	2	1	1
130	千金内托散	1	2	0	0	0
131	喘四君子湯	2	1	0	0	0
132	錢氏白朮散	1	2	0	0	0

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしぼりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしびり*				
		I	II	III	IV	V
133	続命湯	0	0	1	2	1
133A	小続命湯	1	2	1	0	0
134	疎経活血湯	0	1	2	1	0
135	蘇子降気湯	1	2	0	0	0
136	大黃甘草湯	1	1	2	1	1
137	大黃附子湯	1	2	2	0	0
138	大黃牡丹皮湯	0	0	1	2	2
139	大建中湯	2	2	0	0	0
139A	中建中湯	1	2	1	0	0
140	大柴胡湯	0	0	0	1	2
140A	大柴胡去大黃湯	0	0	1	2	1
141	大半夏湯	1	2	1	0	0
142	大防風湯	2	1	0	0	0
143	治打撲一方	1	1	2	1	1
144	治頭瘡一方	0	0	2	2	1
145	中黄膏	外用処方				
146	調胃承気湯	0	1	2	1	0
147	丁香柿蒂湯	1	2	1	0	0
148	釣藤散	0	1	2	1	0
149	猪苓湯	1	1	2	1	1
149A	猪苓湯合四物湯	1	1	2	1	1
150	通導散	0	0	1	2	2
151	天王補心丸	2	1	0	0	0
152	桃核承気湯	0	0	1	2	2
153	当帰散	1	2	1	0	0
154	当帰四逆湯	1	2	1	0	0
154A	当帰四逆加呉茱萸生姜湯	1	2	1	0	0
155	当帰芍薬散	1	2	0	0	0
155A	当帰芍薬散加附子	2	2	0	0	0
155B	当帰芍薬散加人參	2	2	0	0	0
155C	当帰芍薬散加黄耆釣藤	1	2	0	0	0
156	当帰湯	1	2	1	0	0
157	当帰貝母苦参丸料	1	2	1	0	0
158	独活寄生湯	1	2	1	0	0
159	独活湯	0	1	2	1	0
160	二朮湯	0	1	2	0	0
161	二陳湯	0	1	2	0	0
161A	枳縮二陳湯	1	2	2	0	0
162	女神散(安栄湯)	0	0	2	2	1
163	人參湯(理中丸)	2	1	0	0	0
163A	桂枝人參湯	1	2	0	0	0
163B	附子理中湯	2	0	0	0	0
164	人參養栄湯	1	2	0	0	0
165	排膿散及湯	1	1	2	1	1
165A	排膿散	0	0	2	1	1

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字 I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしびりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしほり*				
		I	II	III	IV	V
165B	排膿湯	1	1	2	0	0
166	麦門冬湯	1	2	2	0	0
166A	竹葉石膏湯	1	2	0	0	0
167	八味地黄丸	1	2	1	0	0
167A	牛車腎気丸	1	2	1	0	0
167B	六味丸(六味地黄丸)	1	2	1	0	0
167C	杞菊地黄丸	1	2	1	0	0
167D	知柏地黄丸	1	2	1	0	0
167E	味麦地黄丸	1	2	1	0	0
168	八味疝気方	0	0	2	2	1
169	半夏厚朴湯	0	1	2	1	0
170	半夏散及湯	1	2	1	1	1
171	半夏瀉心湯	0	1	2	1	0
171A	甘草瀉心湯	0	1	2	1	0
171B	生姜瀉心湯	0	1	2	1	0
172	半夏白朮天麻湯	1	2	1	0	0
173	白朮附子湯	2	2	0	0	0
174	白虎湯	0	0	2	2	1
174A	白虎加桂枝湯	0	0	2	2	1
174B	白虎加人參湯	0	0	2	2	1
175	伏竜肝湯	1	1	1	1	1
176	茯苓飲	1	2	1	0	0
176A	茯苓飲加半夏	1	2	1	0	0
176B	茯苓飲合半夏厚朴湯	1	2	1	0	0
177	茯苓杏仁甘草湯	1	2	1	0	0
178	茯苓四逆湯	2	2	0	0	0
179	茯苓沢瀉湯	1	2	2	0	0
180	附子粳米湯	2	1	0	0	0
181	扶脾生脈散	2	1	1	0	0
182	分消湯(実脾飲)	0	0	1	2	1
183	平胃散	0	0	1	2	1
183A	香砂平胃散	0	1	2	1	0
183B	加味平胃散	0	1	2	1	0
183C	不換金正気散	0	1	2	1	0
184	防己黄耆湯	1	2	1	0	0
185	防己茯苓湯	1	2	1	0	0
186	防風通聖散	0	0	0	1	2
187	補気建中湯	1	2	0	0	0
188	補中益気湯	1	2	0	0	0
189	補肺湯	1	2	1	0	0
190	補陽環五湯	1	2	0	0	0
191	奔豚湯(金匱)	0	1	2	1	0
191A	奔豚湯(肘后方)	1	2	1	0	0
192	麻黄附子細辛湯	2	2	0	0	0
193	麻黄湯	0	0	0	2	2

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしほりを設けないものとした。

番号	処方名	体力のしびり*				
		I	II	III	IV	V
194	麻杏甘石湯	0	0	1	2	1
194A	五虎湯	0	0	1	2	1
195	麻杏薤甘湯	0	1	2	1	0
196	麻子仁丸	1	2	2	0	0
197	木防己湯	0	0	1	2	2
198	楊柏散	外用処方				
199	薏苡仁湯	0	1	2	1	0
200	薏苡附子敗醬散	1	2	0	0	0
201	抑肝散	0	1	1	2	0
201A	抑肝散加陳皮半夏	0	2	1	0	0
201B	抑肝散加芍藥黃連	0	0	2	2	1
202	六君子湯	2	2	1	0	0
202A	香砂六君子湯	2	2	1	0	0
202B	柴芍六君子湯	2	2	1	0	0
202C	化食養脾湯	2	2	1	0	0
202D	八解散	2	1	0	0	0
203	立効散	1	1	1	1	1
204	竜胆瀉肝湯	0	0	1	2	1
205	苓甘姜味辛夏仁湯	0	2	1	0	0
206	苓姜朮甘湯	1	2	1	0	0
207	苓桂甘棗湯	1	2	1	0	0
208	苓桂朮甘湯	1	2	1	0	0
208A	明朗飲加菊花	0	1	2	1	0
208B	定悸飲	0	1	2	1	0
208C	連珠飲	0	2	1	0	0
209	苓桂味甘湯	1	2	1	0	0
210	麗沢通氣湯	0	1	2	1	0

*表中のアラビア数字2・1・0はそれぞれ体力に対する適応度を表し、2は「最適」、1は「適応可能」、0は「原則としては適さない」を表す。また、ローマ数字I～Vは、Vを最も体力がある人、Iを最も体力がない人として、段階的に表示したものである。なお、外用処方については体力のしびりを設けないものとした。